

恵那山生物群集保護林	
管轄森林管理局・署	中部森林管理局・東濃森林管理署
所在地	岐阜県中津川市
面積	492.21ha
設定年	平成5年4月1日設定（平成30年4月1日変更）
保護林の概要 （設定目的）	恵那山上部には、亜高山帯針葉樹であるシラビソ(シラベ)等の群落があり、一部林床にオサバグサが生育している。この植生の分布は岐阜県の南限にあたり貴重であるため、山地帯上部から亜高山帯まで含めて保護・管理を図る。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和2年度
調査項目	森林詳細調査（樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査、病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況調査）、その他の調査等（資料調査・聞き取り調査）
調査手法	森林詳細調査としてシラビソ等の亜高山帯針葉樹の生育地において調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	恵那山上部には前回調査と同様に、シラビソ群落が成立していた。山頂以外ではシラビソ等の後継樹もみられるが、幹折れや風倒木、立ち枯れが目立つ場所がある他、山頂付近ではシカによる植生被害が目立つようになってきている。今後は植生がさらに衰退する恐れがあるため、注意が必要である。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。